

## たいとうまるそうさく 泰東丸搜索

しょうわ ほつかいどう こうせいしょう  
昭和 42 年(1967)、北海道は厚生省(\*40)の  
いらい はじ さんせんそうなんしゃ めいぼ さくせい  
依頼で、初めて三船遭難者の名簿を作成しました。  
めいぼ ひ め み  
た。その名簿がやっと目の目を見たのですが、  
はんめい かずおお とうじ  
判明していない人たちも数多くいたのです。当時  
せんそう な ひと いこつしゅうしゅう くに  
戦争で亡くなった人たちの遺骨収集などの国々  
じぎょう おこ たいとうまる いぞく なか  
事業が行われていました。泰東丸の遺族の中に  
いこつ そく こうせいしよう えんごきょく うつた  
遺骨の搜索を厚生省の援護局に訴えました。その  
ご ぜんこくからふとれんめい ちんじょう いこつ ひ あ  
後、全国樺太連盟などの陳情もあり、遺骨引き揚  
げのための泰東丸の搜索を厚生省が防衛庁(\*41)  
いらい しょうわ いぞく  
に依頼したのは昭和 49 年(1974)のこと、遺族  
から訴えがあつてから 7 年の歳月が流れています。

### \* 40 厚生省

現在は厚生労働省

### \* 41 防衛庁

自衛隊の管理、運営、日米安全保障条約に係る事務等を所管する。現在は防衛省

搜索は青森県の大湊基地に所属する「おおつ」、  
「ほたか」の 2 隻の掃海艇 (\*42) が 9 月 26 日  
から 10 月 4 日まで事故報告書にある沈没地点  
を中心に東西 5.5 キロ、南北 7.4 キロの範囲  
をレーダーによる探査をしましたが、沈んでいる  
船影は発見できませんでした。

海上自衛隊による搜索は昭和 51 年 (1976) 8 月  
3 日と 4 日に横須賀基地の掃海艇、52 年 (1977)  
には 7 月 25 日から 8 月 2 日まで、サルベージ  
(\*43) 会社による潜水士を投入し、沈船を発見し  
ましたが、泰東丸ではありませんでした。  
引き続き、昭和 53 年 (1978)、54 年 (1979) と  
海上自衛隊による搜索が行われましたが、発見で  
きませんでした。

#### \* 42 掃海艇

掃海による機雷の除去を任務とする軍艦

#### \* 43 サルベージ

沈没した船舶の引き上げ回収を行うこと

# 「泰東丸」の搜索実現



新時代の政治と思想

卷之三

（中略）「おまえの仕事は、おまえの仕事でいい。おまえの仕事は、おまえの仕事でいい。」と、小太郎は頭を抱えて叫びたが、おまえの仕事は、おまえの仕事でいい。

嘉慶九年正月二十一日午時大約  
人等共六百餘人各持刀劍棍棒等物

續編六四行經學

小説家たる筆の運びをもつて、かくの如きを書く事は、さうむずかしい事ではない。筆は筆者自身の心事、心の内をそのまま表現する事である。筆は筆者自身の心事、心の内をそのまま表現する事である。筆は筆者自身の心事、心の内をそのまま表現する事である。

オリエン  
リンギ

## 遺族の悲願実るか

戦後34年海底に眠る引揚船

昭和 54 年 8 月 31 日付日刊留萌新聞

昭和 54 年 9 月 19 日

南西列島  
54.9.19

# 泰東丸「懸命な搜索

遺族の悲願は 17 日以降



## 「泰東丸」発見できず

海上自衛隊が正式発表

（北海道小樽市）海上自衛隊は、17 日午後、北洋漁船「泰東丸」の漂流死体を発見することができなかったと発表した。海上保安庁によると、17 日午後 1 時半ごろ、海上自衛隊の哨戒艇「かしま」と「くわじら」は、北洋漁船「泰東丸」の漂流死体を発見した。しかし、死体は漂流して、位置を特定することができなかった。海上保安庁によると、「泰東丸」は、16 日午後 6 時ごろ、北海道小樽市沖で、船体に火災があり、乗組員 10 人が救助された。その後、乗組員は救助されたが、船体は漂流して、現在も漂流している。海上保安庁によると、「泰東丸」は、16 日午後 6 時ごろ、北海道小樽市沖で、船体に火災があり、乗組員 10 人が救助された。その後、乗組員は救助されたが、船体は漂流して、現在も漂流している。

北海道 民主

北海道 民主

昭和 54 年 9 月 8 日、19 日付日刊留萌新聞

昭和 54 年(1979)には 9 月 6 日から 9 日まで、  
大湊基地の「りしり」、「れぶん」、「おう  
み」、「ふくえ」の 4 隻の掃海艇を投入し捜索し  
たのですが、発見できませんでした。それで  
厚生省もこれ以上の捜索を断念せざるを得ません  
でした。

ところが、昭和 56 年(1981)に鬼鹿の漁船が鬼  
鹿港南西 16 キロメートルの地点で、泰東丸らし  
き沈船を発見しました。

これを受けて、全国権太連盟が調査に乗り出  
し、昭和 58 年(1983)の捜索で時計 1 個や高圧ケ  
ーブルの破片などを引き上げましたが、船名板な  
どは確認できませんでした。ただ、厚生省も泰  
東丸であると断定し、正式に遺骨収集に乗り出

すことになりました。昭和 59 年(1984)8 月 4 日

から 9 日まで遺骨 収集 の 捜索 を 行いましたが、

遺骨 は 見つからなかつたため、これ以上 の 捜索 を

打ち切りました。

しかし、遺骨 収集 に 執念 を 燃やす 地元 の 「泰東丸 の 探索 を 進める会」 は 翌年 の 昭和 60 年

(1985) 6 月 1 日から 3 日まで 地元 渔船 による 捜索

を 続けましたが、遺骨 を 見つける こと が できず、

8 月 22 日 の 慰靈祭 の 後で 会 を 解散 し、泰東丸 の

搜索 は 完全 に 終了 しました。

小平町 では、樺太連盟 と 厚生省 に 対して 引き上

げた 遺品 を 郷土資料館 に 展示 したい ので、遺品 を

譲渡 願いたい と 要請 しました。この願い は 聞き入

れられ、引き上げられた 遺品 は 小平町 の 郷土資料

かん てんじ  
館に展示されました。現在は道の駅の2階に展示

され、この悲劇を永遠に語りつないでいます。

北海道新聞 朝刊 7月7日(木曜日) 第142号

## 撃沈された樺太引き揚げ船

# 泰東丸の船体発見



手ぬぐいから発見された鉄器（手に持っている）の裏面。手側は  
劉江頭部。右へ麻紐コード、左側側面は鋸歯状



「泰東丸」北洋海の港町「駒ヶ嶺町」相

99% 確実 探索進める会  
今村会長語る「」

小平沖 遺骨収容検討へ  
船型、マストに特徴



全労協  
来春

昭和 58 年 7 月 7 日付北海道新聞



再開に備えて整備万全



## 坑道は待っていた

# 悲劇の船、手探し確

泰東丸発見ダイバー「船底の穴で直



## 忘られぬ38年前

生存者 銃後の者の無念再び

自衛隊試験  
遺い公判

## 最高四年 共謀犯の「国家